

2024. 5. 10

京都大学記者クラブ加盟社 各位

&lt;配信枚数 2 枚&gt;

■報道写真家が出会った「ガザ」そこに生きる人の物語■  
2024 年度 立命館大学国際平和ミュージアム春季展覧会  
押原譲写真展「ガザ」開催

会 期：5 月 17 日（金）～7 月 15 日（月・祝）

場 所：立命館大学国際平和ミュージアム

立命館大学は、緊迫するガザ情勢の中、報道写真家・押原譲氏が 2003 年～2004 年に訪れたガザ、エルサレムに関する報道写真展を、2024 年 5 月 17 日～7 月 15 日の期間、立命館大学国際平和ミュージアムで開催いたします。

2023 年 10 月 7 日から続くイスラエルのガザへの軍事侵攻は、幾度となく摩擦と衝突が繰り返される中東地域の問題を改めて浮き彫りにするとともに、今を生きる私たちに、人として生きることの意味を問い直すものとなりました。

本展は報道写真家、押原譲氏が 2003 年～2004 年に訪れたガザ、エルサレムでの取材記録を中心に、2024 年の今、「そこに生きる人の物語」を考える企画です。オリーブの木が繁る大地、市場での買い物、友人と語り、学校で学ぶ、家族と過ごす当たり前の暮らし。そして同じくらい当たり前にそこにある暴力。1 人の写真家が写し撮った 20 年前の景色には、紛争、戦乱という側面だけで表すことを許さない、豊かな「生」がありました。

中東和平実現へ向けた政治的な枠組みや歴史的な国際社会の取り組みが注目されています。その一方で、連続した時間のなかの 2004 年というある一時期に目を向け、どうやって今の問題を乗り越えることができるのか、人びとの平和な日常空間をひろげていくために何ができるのか、本展を通じて平和創造への可能性を考える機会になれば幸いです。

記

会 期：2024 年 5 月 17 日（金）～2024 年 7 月 15 日（月・祝）

9:30～16:30（入場は 16:00 まで）※休館日：日曜日、祝日の翌日

場 所：立命館大学国際平和ミュージアム 1 階中野記念ホール／企画展示室  
京都市北区等持院北町 56-1

内 容：別紙をご覧ください

入 館 料：大人 400 円、中学生・高校生 300 円、小学生 200 円

主 催：立命館大学国際平和ミュージアム

共 催：立命館大学中東・イスラーム研究センター

後 援：京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、  
京都市内博物館施設連絡協議会

協 力：有限会社フォトグラファーズラボラトリー

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学国際平和ミュージアム 担当：田 鋏

TEL. 075-465-8151 Email. mtaguw-a@st.ritsumeai.ac.jp



## 別紙

### ●展示内容

□導入 パレスチナ | イスラエル  
パレスチナとイスラエルの関連年表

□押原譲氏のプロフィール紹介

報道写真家押原譲は、1970年代末のパリでのカンボジア人留学生との出会いを発端に、カンボジアを中心としたインドシナ難民の姿を撮影し、これを皮切りにカンボジア、タイ、サラエボ、東チモール、ガザなどの紛争地に赴き取材を続けてきました。

□2004年 5月のガザ イスラエル

押原譲氏が訪れたガザ、エルサレムの人びとの日常を紹介します。

□わたしと中東～

中東と関わりをもつ人(中東出身者、中東に訪れた経験のある人、研究者など)に「中東地域との最初の出会い、きっかけ、なぜ中東に興味をもったのか」について質問し、思い出の品、写真などを紹介します。

### ●展覧会企画「私と中東」コーナー | ギャラリートーク

あなたにとっての「中東」について、来館者同士で語り合うイベントを行います。

開催日時:

5月17日(金)10:00～11:00 / 14:00～15:00 ※ゲスト:押原譲氏

6月15日(土)14:00～15:00

7月6日(土)10:00～11:00

※詳細は今後 Web サイトでご案内いたします。

### ●第1回平和創造ワークショップ

企画概要:「ガザの<sup>いま</sup>現在、-私たちにできること」

平和をつくりだすために自分たちには何ができるのか。平和創造の現場で活動する方をお招きして来場者と対話します。

開催日時: 2024年6月6日(木)13:00～14:30

登壇者: 小林 麗子氏 (特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンターJVC)

